

静岡市清水区感染症発生動向

2019年 50週

集計期間 12/9-15

	-6M	6-12M	1Y	2Y	3Y	4Y	5Y	6Y	7Y	8Y	9Y	10-14Y	15-19Y	20Y-
RS感染症	1		2	1		2								6
咽頭結膜熱		1	1	1	1	2		2						8
溶連菌感染症					1	1		2	1			2		7
感染性胃腸炎		2	4	3	4	4	4	7	6	1	4	7		46
水痘							1		1					2
手足口病				1	1				1					3
伝染性紅斑														
突発性発疹		1	2	2										5
百日咳														
ヘルパンギーナ														
流行性耳下腺炎														
麻疹														
風疹														
マイコプラズマ 髄膜炎 MCLS						1		1						2
小児科Flu			1	3			4	5	2			9		24
小児科定点総数 103 増減 -11 前週比 90.4% 定点当たり 17.2 病院:開業医 2:101 増減 -3:-8														
内科Flu													1	4
インフルエンザ総数 29 増減 8 前週比 138.1% 定点当たり 3.2 小児科:内科 24:5 増減 +8:0														

総数103、前週の90.4%と減少です。

首位は、感染性胃腸炎、前週比74.2%、定点当たり7.6と減少です。

2位は、インフルエンザ、前週比150%、定点当たり4と、増加です。

3位は、咽頭結膜熱、前週比130%、定点当たり1.3と流行中です。

4位は、溶連菌感染症、前週比77.7%、定点当たり1.2と流行中です。

5位は、RS感染症、前週比60%、定点当たり1と流行中です。

以下は定点当たり1未満ですが、突発性発疹5名が目立ちます。

残りは、手足口病3名、水痘、マイコプラズマ2名ずつです。

内科も含むインフルエンザ、前週138.1%、小児科は4、内科は2定点から報告です。

小児科、A型のみ24名、内科は、A型2名、B型1名！型不明3名です。

インフルエンザ、増減を繰り返しています。B型が1名出たのに要注意です。

12/15小児科休日当番医は、来院数は66名と少数でしたが、インフルエンザA13名、胃腸炎7名とご報告をいただいています。